

# 国際ロータリー第2700地区行橋みやこロータリークラブ



世界に希望を生み出そう

「ロータリーを開き、ロータリーを前進させよう」  
2023-2024年度 第2700地区  
ガバナー 吉田知弘

会員が一丸となって手を取り合って  
未来へ繋げて行こう！  
2023-2024年度 行橋みやこRC  
会長 緒方正憲

## 本日のプログラム

- ◆開会「点鐘」
- ◆ロータリーソング「4つのテスト」
- ◆お客様・ビジターご紹介
- ◆会長の時間
- ◆幹事報告・委員会報告
- ◆プログラム委員会
- ◆ニコニコBOX
- ◆閉会「点鐘」

5月の月信



ホームページ



## 5月は青少年奉仕月間

### 【青少年奉仕委員会 竹下元氣委員長活動方針】

周防灘野球大会や優良少年表彰を行うことで、青少年の活躍できる場所や目標となるよう活動を行います。  
また、広報と協力しロータリーの活動がより多くの方に周知いただけるようにします。

## 例会予定

- ◆6月 5日(水)プログラム委員会
- ◆6月12日(水)長期計画委員会
- ◆6月19日(水)クラブ協議会
- ◆6月26日(水)最終夜間例会

## 出席報告

会員数:56名 メークアップ:7名  
欠席者:17名 出席率69. 64%

お客様:なし

## 5月のお誕生日

藤原妃呂R(13日)・友住優介R(18日)  
内田克彦R(21日)・渡辺謙介R(23日)

工藤みえ子様・石田志緒里様  
浅倉直美様・宮木有紀様  
村上めぐみ様

## 【会長の時間】



皆さん、こんにちは  
世界のホットトピックスとして注目されてるのが発酵です。  
近年、世界中の発酵を取り扱うベンチャー企業が誕生しています。

タンパク質クライシスという言葉をご存じでしょうか？  
人類の増加や発展途上国への進展に伴い、近い将来、地球規模でタンパク質の需要と供給のバランスが崩れてしまう危機のことです。

他には、理論上の理由やアレルギーなどの体質的な理由など、様々な理由で肉や魚を食べない人達がいます。  
そのために代替タンパク質を作る方法の1つとして発酵に注目が集まっているのです。

発酵とは、微生物の活動によって物質が変化することですが、微生物の力を利用すれば、タンパク質を効率

的に生み出せるのではないかと考えられていて、この分野で世界中の多くのベンチャー企業が設立されて開発が進んでいます。

微生物の力を利用するメリットはいくつかあり、生物の増殖の早さを活かして、人間が工場で作るよりも効率よく物質を生産できます。

もともと自然の中に存在している微生物を利用するため、人工的に作られた薬品を利用するよりも環境への負担も少なく、人間の手や機械で作ることができない複雑な物質も微生物によって生産できます。

これらのメリットを強化するために狙った通りの物質を、より効果的に生産できる微生物になるように遺伝子を操作して活用しようと遺伝子工学の技術も使われ、微生物を生きる工場として生産していく技術です。

これを精密発酵と呼ぶのですが、現在のバイオテクノロジーの分野のホットトピックスとなってます。この技術は、人類が食料生産や自然環境の保護という重要な社会課題にも結び付くと期待されます。

- 創立…1984年4月3日
- 例会日…水曜日(12:30~13:30)
- 例会場…みやこホテル Tel 0930-23-1800 行橋市宮市町9-18
- 事務局…〒824-0005 行橋市中央1丁目9-50(行橋商工会議所 別館1階)  
TEL0930-25-0655 FAX0930-25-5700 E-mail:info@ym-rotary.club

- 会長…緒方正憲
- 副会長…松山貞徳
- 幹事…長尾浩央
- 会報雑誌委員長…安永結美
- URL: <https://ym-rotary.club>

日本は発酵食品が多く味噌や醤油、酢、みりん、お酒などもあり他にも納豆やヨーグルトなどあり発酵食品にメリットがあり保存性や風味がアップしたり腸内環境を整えてくれてビタミンB群が含まれてますので代謝を促進してくれます。

健康には良いので発酵食品を摂取して健康な毎日を過ごせるようにしましょう。

以上会長の時間でした。

## 【幹事報告】

・幹事報告は特にありませんが、国際奉仕委員からの言付かりを。先日報告した台北朝暉RCからの贈り物（ネクタイ&スカーフ）



と対になっています、行橋みやこRCから台北朝暉RCメ



ンバーへの贈り物・【名刺入れ】  
が国際便で送られて改めて先方  
メンバーの手元へ届いたとお便  
りが有ったそうです。ご報告で  
す

## 【委員会報告】

### 親睦委員会

新入会員・白木R、川上R、吉松Rの歓迎会を開催させていただきます。多くの方のご参加でお祝いしたいと思いますので、ご出席のほどよろしくお願ひいたします。なお、開催場所につきましては参加人数により決めさせていただきますので、出欠のご返信をお願いいたします。



### ロータリー情報会員研修委員会

本日、5月22日（水）

例会終了後14:00より

講 師：長尾浩央ロータリアン

場 所：行橋みやこロータリークラブ事務局にて第5回ロータリー情報会員研修会を下記の通り開催致しますので、万障お繰り合わせの上ご出席くださいます様お願い申し上げます。



### ロータリー財団委員会



村上哲二Rに4回目のポールハリスフェローのバッチ  
が来ています。おめでとうございます。

## 【本日のプログラム】

### 職業奉仕委員会

委員長 浅倉隆浩R



### 職業奉仕委員会

#### 息抜き卓話

#### BLUES.CO

モータースポーツは仕事？

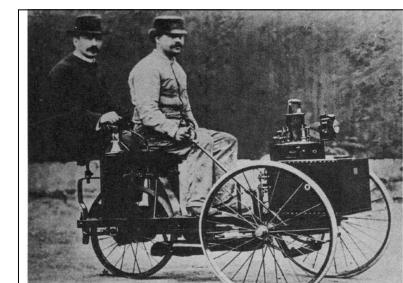
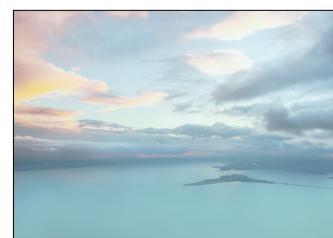


#### 本日のアジェンダ

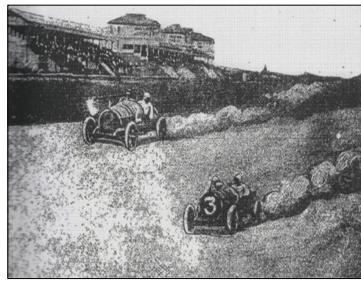
1. モータースポーツの歴史
2. スポンサーの変化
3. 多様化
4. ビジネスデザイン

## 01 モータースポーツの歴史

モータースポーツの起源  
ググってみました



1894年に世界初の自動車レースをパリの新聞社が主催した。何と申し込みは102台に達したが、当日スタートラインに並んだのは21台。ガソリン自動車と蒸気自動車の戦いとなった。レースはパリ～ルーアン間126キロを12時間以内で走ること。で、ルーアン一番乗りは6時間48分、平均速度18.67km/hで到着したドディオン。が、ドディオンは失格した。優勝は二番到着のブジョー(三番もブジョー)だった。ドディオンの失格は蒸気機関の運転に二人乗っていたとの理由。主人が乗る優雅なワゴンを牽引するボイラー付きの蒸気車に運転手と釜焚きが乗るというトラクター型乗用車だったのだ。このレースは19世紀に主導権を握っていた蒸気機関と内燃機関の世代交代を告げるレースでもあった。ドイツで生まれた内燃機関のダイムラー特許を買ったフランス人は、性能向上と量産化に成功。世紀末にはバナールルパッソル社、ブジョー社、ルノー社が自動車御三家でフランスは自動車大国だった。

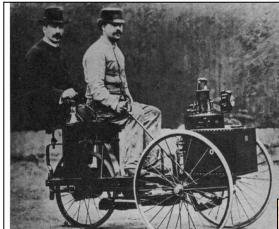


自動車大競走会（じどうしゃだいきょうそうかい、旧字体：自動車大競走會[注釈2]）は、日本において1915年（大正4年）に開催された四輪自動車による自動車レースである[注釈4]。10月に東京府（関東）の目黒競馬場で開催。本田宗一郎が1924年に製作したカーチス号も、この時期のレースで活躍した一台である。アメリカ車のミッキーチェルのシャシーに、航空機用のV8エンジンを搭載していた。（資料協力：多摩川スピードウェイの会）



## 02 スポンサーの変化

卓話をを行うにあたり少し分析しました



## 近年のレース

F1ブーム（えふわんブーム）は、日本で主として1987年から1994年にかけて発生した社会現象。当時マクラーレン・ホンダのファーストドライバーであったアイルトン・セナが人気の中心であった。このほかアラン・プロスト、ゲルハルト・ベルガー、ネルソン・ピケ、ナイジェル・マンセル、日本人F1ドライバーのパイオニアでもある中嶋悟、鈴木亜久里、片山右京、当時売り出し中だったミハエル・シューマッハなどのドライバーも人気を集めました。その後、ル・マン24hレース GTCC F3 スーパーフォーミュラ スーパーGTなどに続く

## 03 多様化

スポンサーの変化から  
新しい運営スタイルを考察してみました  
過去のレース

- ・自動車という乗り物をうごかしたい
- ・貴族豪族の遊び
- ・技術革新のテスト
- ・観客数の増加で様々な業種の広告

↓

### 未来のレース？

- ・技術革新は永遠のテーマ
- ・環境問題への取り組み
- ・新しいビジネスモデル
- ・eスポーツの展開

## 01 技術革新

速く走る、壊れない、省エネ、快適、安全、更には新素材、ソフトウェアの研究の場として更に追求は続けています。

## 02 環境への取り組み

ハイブリッド車、電気自動車、バイオ燃料自動車、水素自動車など様々な方法で環境に優しく、安全に移動できる手段として研究は続けています。

## 03 e スポーツ

多くのゲームメーカーだけでなく、様々なメーカーも参入し多くのスポーツが行われています。実スポーツを超える観客動員となっています。

